

FLOOR HOCKEY

フロアホッケーのご紹介

【チーム競技について】

1. 目的

相手チームより多く得点をあげること。

2. チームの編成

1チームは最低 11 名必要で、最大 16 名まで。

ゲーム中は、6名の選手がコートにいます。

- ・ゴールキーパー(ゴーマン)が 1 名。
- ・センターが 1 名
- ・フォワードが 2 名
- ・ディフェンスが 2 名

3. 競技時間

1ゲームが3ピリオドで構成されています。1ピリオドには3ラインあって、ラインごとに選手が交代します。1 ラインは3分で 1 ピリオドは3ライン×3分で9分です。ピリオドとピリオドの間には1分間の休憩があります。

1ゲーム中で、プレーヤーは他の選手より2ライン以上多く出場してはならないという決まりがあります。

4. ゲームのスタート

ゲームのスタートは全て「フェイスオフ」から始まります。コート中央と自陣・相手陣にそれぞれ2カ所ずつ、合計5つのフェイスオフサークルがあります。

試合開始・ピリオド開始・得点后試合再開は、センターフェイスオフサークルから始めます。

プレー中断の場合は一番近いフェイスオフサークルから、反則の後は反則を起こしたチームの陣地にあるフェイスオフサークルから始めます。

「フェイスオフ」はサークルの中央に置かれたパックを両チームの代表1名ずつが、それぞれ陣地側に位置し、レフリーの笛の合図により、スティックの先端でパックを掃くようにしてサークルの外に出します。

5. ルール

マイナーファール

ゲームの進行を止めるような行為や、ゴール周りでのライン(クリースライン)を超える違反等。

プレーを中断して、一番近くのフェイスオフサークルからフェイスオフをする。或いは違反を行ったチーム陣地側のフェイスオフサークルからフェイスオフをする。

マイナーペナルティー

身体接触等、危険が伴う行為や違反等。

違反を起こした選手は、1分間の退場(ペナルティーボックス入り)。違反を起こした選手のチーム陣でフェイスオフをする。退場中に違反を起こした選手のチームが(選手の数が相手チームより少ない状態の時だけ)相手チームに得点された場合、1分を過ぎていなくてもその時点でゲームに復帰できる。

メジャーペナルティー

選手がスポーツマンらしくない言動(暴言等)や、相手の選手に対してわざと怪我をさせるような行為や違反を起こした場合、或は喧嘩をした場合等、非常に重い罰則が与えられる。

違反を起こした選手は、試合から退場。その選手の代わりに2分間の退場(ペナルティーボックス入り)を他の選手が受けて、2分経過後にゲームに復帰する。退場中に得点されても2分経過しなければ復帰できない。

6. コート

* 最大 15m × 30m

* 最小 12m × 24m

* ゴールサイズ(高さ 1.2m × 幅 1.8m × 奥 0.6m)

